第6号

いばえいけん通信

令和8年11月2日発行

〈編集発行〉
茨城県衛生研究所



今回のテーマ：ＳＴＯＰ薬剤耐性！～未来に使える抗菌薬を残すために～

クスリ子ちゃん

薬剤耐性ってなに？

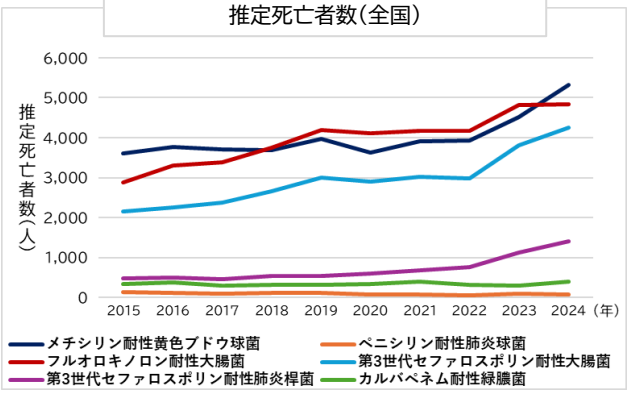
細菌に耐性ができて抗菌薬（抗生物質・抗生剤ともいう）が効かない、もしくは効きにくくなることをいいます。
このように抗菌薬に対して耐性を持つ細菌のことを**薬剤耐性菌**といいます。

どうして問題になっているの？

薬剤耐性菌が増えると、これまで抗菌薬を飲めば治っていた**感染症が治りにくくなる**ことがあります。たとえば、日本では、薬剤耐性菌による血流感染症（菌血症）で死亡する人が年々増加しており、2024年には16,000人以上が死亡したと推定されています。また、**手術など他の病気の治療にも影響が出る**ことがあります。

一方で近年、新しい抗菌薬はなかなか開発されなくなっており、このまま何の対策も講じなければ、数十年後には**薬剤耐性菌が世の中に蔓延**してしまう恐れがあります。

薬剤耐性菌による血流感染症患者における推定死亡者数（全国）



薬剤耐性ワンヘルス動向調査年次報告書2025より引用

いま、私たちにできること

未来に使える抗菌薬を残すためには、薬剤耐性菌を増やさないことが重要です。



- ✅抗菌薬は決められた量と回数を決められた日数で、最後まで飲み切りましょう
- ✅とっておいて後で飲んだり、人にあげたりもらったりするのはやめましょう
- ✅感染症にかからないことが一番大事です　手洗いや咳エチケットなどの予防をしましょう

抗菌薬の不適切な使用が薬剤耐性菌が増える原因のひとつです。



セミナーのご案内

「薬が効かない未来」がやってくる？～今、知っておくべき抗生物質の話～

日時：　2026年11月15日（日曜日）　10時から11時30分
場所：　茨城県立図書館　2階　視聴覚ホール
講師：　医療法人桜丘会　水戸ブレインハートセンター　　鴨志田 聡 先生

予約不要・参加費無料

セミナーの詳細はこちらから（茨城県立図書館ホームページ）
https://www.lib.pref.ibaraki.jp/event/2026/10/1255.html



薬剤耐性の詳細については、以下の茨城県衛生研究所ホームページからご確認いただけます。

- 薬剤耐性菌って知っていますか？
  https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/amr/home.html
- 薬剤耐性菌による感染症の発生状況
  https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/amr/kansensho.html

アンコウ先生

企画情報部作成